

しまね社会貢献基金 平成 28 年度寄附者設定テーマ事業 報告会 概要

日時：平成 29 年 3 月 16 日（木）13:00~16:30

場所：島根県民会館 3 階 307 会議室

1 趣旨

本報告会は、事業成果や地域課題解決への取組内容等について、寄附者はじめ事業関係者、また、広く一般に対して公開で報告し、今後の社会貢献活動の促進に資する。

2 スケジュール

13:00 開会あいさつ

13:05~ 事業報告及び質疑応答（1 事業あたり報告 15 分 + 審査員から質疑 10 分程度）

時間	事業実施団体	事業名	備考
13:05 ~13:30	おおだの自然を守る会	絶滅危惧種 1 種 1 類「ゆうすげ」の繁殖	【 寄附者 】 株式会社 伊藤園
13:32 ~13:57	NPO 法人 Y C スタジオ	困難を抱える子ども若者の楽しい居場所づくり事業 ~表現活動・体験工房を中心に~	【 寄附者 】 個人〔匿名〕
14:00 ~14:25	島根県重症心身障害児(者)を守る会	医療依存度の高い子供の就学・通学に関するシンポジウム	
14:27 ~14:52	NPO 法人 まつえ・まちづくり塾	島根・鳥取「山陰・地域魅力体験プログラム」ポータルサイト開設と運営事業	
14:52~15:00 休 憩			
15:00 ~15:25	NPO 法人 出雲まちあそび研究所	商店街活性化「まちあそび人生ゲーム」実施事業	
15:27 ~15:53	チームマンモ(島根乳房診断・技術研究会)	乳がん対策普及啓発事業 ~ピンクリボンつながりのはじまり~	
15:55 ~16:20	出雲市総合ボランティアセンター運営委員会	鳥取県中部地震の被災地支援	

16:20 審査委員長 総評

16:30 閉会

3 参加者

事業実施団体、島根県民いきいき活動促進委員会委員（審査委員）

寄附者、NPO 関係者、行政職員（県、市町村）、ほか一般来場者

4 参考 「報告の視点」

①状況の緩和・改善（ニーズに対する効き目）

- ・事業実施により、そのニーズに対する効き目があったか
- ・「何月何日何をした」ではなく、「ニーズに対してどういう事業を行い、その結果どういう効き目があったか」

②原因の解消（再発の抑制・防止）

- ・どんな行事をしたかではなく、問題の原因に踏み込んで、事業が再発の抑制や防止につながり、効き目が長持ちするように、どのような工夫をしたか

③基盤の整備（社会に対しても）

- ・社会に対して基盤として何が残ったのか、4月以降何を残していけるようになったか
- ・どういう人とのつながりを基盤として作っていたか

④担い手の成長（自主財源率の改善など）

- ・預かる事業費が通常賄えない大きな金額の場合、自主財源率を高めるためどのような工夫をしたか
- ・4月以降運営していくうえで必要な資金をどうしたのか